

# 議会

# だより

# いな

# が

# わ

# い

第183号

令和4年(2022年)5月1日  
発行：兵庫県猪名川町議会



## 議案審議

令和4年度主要事業 #猪名川町を知ってもらおう大作戦 2

予算審査 公共施設の維持修繕など投資的経費の増加 4

委員会の活動報告 紫合橋道路拡幅 他 6

75年の歴史を閉じた両中学校 9

会派を代表し町長に問う 10

一般質問 5人が町の考えを問う 15

一年生に  
なったよ!  
(松尾台地内)

# #猪名川町を知って もらおう大作戦

令和4年度  
主要事業

## 第409回 3月定例会

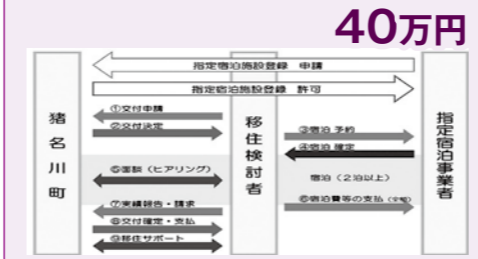
2月22日から3月25日まで32日間開会し、4年度各会計当初予算7件、3年度各会計補正予算6件、専決処分1件、人事案件3件、条例制定1件、条例改正7件、町道変更1件、決議案1件を審議。

4年度一般会計予算、議案第23号は賛成多数で可決。その他の議案はいずれも全会一致で原案のとおり可決した。このほか請願2件を審議し、第1号を採択し、第2号は不採択とした。なお、代表質問、一般質問はそれぞれ5人の議員が行った。

### #猪名川町を知ってもらおう大作戦 514万8千円



### お試し居住支援事業 40万円



### 保育対策総合支援事業 459万円



### 地理情報システム (GIS) 整備事業 853万5千円



### コワーキングスペース 開設支援事業 560万円



### 河川浚渫事業 1100万円



### 専決処分 3年度一般会計補正予算 (第6号)

住民税非課税世帯などに対する臨時特別給付金事業費や、18歳以下に支給する子育て世帯臨時特別給付金事業費5億5373万9千円の追加補正を承認。

### 人事案件

**農業委員会委員**  
任期満了に伴う農業委員会委員14人の選任に同意。

**人権擁護委員**  
任期満了に伴う人権擁護委員候補者の推薦に同意。

肥爪啓子氏  
安井茂氏

### 条例制定

**公害防止条例の制定**  
条例の対象施設やその対応を明確に規定し、事業活動に伴い発生する公害から生活環境への悪影響を未然に防止するもの。(P6参照)

### 条例改正の主なもの

**会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正**  
コロナ克服・新時代開拓のための経済対策により、保育、幼児教育など、新型コロナウイルス感染症への対応と少子高齢化への対応が重なる最前線において働く者の処遇改善を行うもの。(P6参照)

### 町道変更

清陵中学校開校に向けた施設整備により、紫合地内の町道路線を変更。

### 討論

**賛成** 4年度一般会計予算(賛成11、反対3で可決)  
町の財政状況は、全国的にも非常に優秀である。同和部落問題に関する制度が必要なのかどうか、調査の予算が組まれていることに反対。ごみの戸別収集の予算も見受けられない。耐震的にも本庁舎はクリアしていない。

**反対** 岡本町長が就任し、初めての4年度予算を慎重に精査した。本来、予算案などに反対する場合は、その案件を修正することが必要だと考えているが、今回は修正する箇所はなかったと判断した。

**賛成** 企業の業績は上がっている。町の税収も上がったので、下げる必要はない。公務員は町の宝物。会計年度任用職員は雇用不安をまねく国の制度。昇給に結びついていかない。

### ロシアのウクライナ侵略を非難する決議

去る2月24日、ロシアはウクライナへの軍事侵攻を開始した。世界の平和と安全、国際秩序を脅かす暴挙で断じて容認できない。猪名川町議会は強い非難の意を表明する。  
政府はロシアのウクライナからの即時無条件での撤退に全力を尽くすことを強く要請する。  
以上、決議する。  
令和4年3月25日  
猪名川町議会

### 請願第1号 沖縄戦戦没者の遺骨を含む土砂を埋立てに使用しないように求める請願

**要旨**  
○沖縄戦の戦没者の遺骨が混入した土砂をあらゆる埋立てに使用しない。  
○政府が主体となって戦没者の遺骨収集を実施。

### 「意見書」を 国へ提出

**結果** 全会一致で採択  
検証委員会  
の専決処分に  
反対した。検証委員会の  
結果報告は、議会とは関係なく、執行部がすべき  
ものである。

### 請願第2号 道の 駅事業計画に関する 検証委員会結果 報告会の形式につ いて(請願)

**結果** 可否同数のため  
議長裁決で不採択  
当初、行政  
と地権者との  
覚書に、民間事業者との  
基本協定未締結の場合、  
覚書を破棄できる旨書か  
れていた。その部分を削  
除する覚書の変更合意書  
を交わすまで、用地取  
得を急いだ。弁護士によ  
る結果報告が必要。

### 議案等の審議結果 ※全員が賛成の議案は表示していません。

議案名等	会派名														
	公明党	グリーンズ いながわ	いながわ 煌星	希望の 会	あゆみの 会	日本共 産党	議長								
	南	阪本 ひろ子	福井 澄榮	上林 辰巳	加藤 郁子	福井 和夫	古東 明子	丸山 純	井戸 真樹	山下 修	山田 京子	末松 早苗	下坊 辰雄	池上 哲男	中島 孝雄
議案第4号	4年度一般会計予算	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	-
議案第23号	職員の給与に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	-
請願第2号	道の駅事業計画に関する検証委員会結果報告会の形式について(請願)	●	●	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	●

○…賛成 ●…反対 ※中島孝雄議長は、議案第4号及び議案第23号については採決に加わらないため「-」で表示。請願第2号は可否同数のため議長裁決。

# 令和4年度当初予算 総額207億9445万3千円(前年度比3.1%増)

## 公共施設の維持修繕など 投資的経費の増加

**増額となった要因は。**

**【A】** コロナ禍で応急診療所を受診する人が大幅に減ったが、支出は変わらず受診割りにより経費増となっている。

**【B】** マイナンバーカード利用の住民票など証明書のコンビニ交付の現状は。

**【A】** コンビニ交付率は2年度約10%、3年度約20%で、事務削減につながっていると考えている。

**【C】** 地域生活支援事業委託料の増額要因は。

**【A】** 相談内容の高度化や質の高い支援への体制強化のため、正規職員と臨時職員の配分変更により人件費が増加した。

**【D】** コロナ対策で保育運営システムなどにより、保育士の業務軽減を図るとあるが、その詳細は。

**【A】** タブレット設置により各部屋から離れず、書類作成などができ効率化

**【E】** 基金繰り入れによる厳しい状況の中、施設方針で国保運営協議会に諮問し、将来を見据えた税率について検討していくとあるが現状は。

**【A】** 納付金の財源不足により、本町国保会計の財政状況が元年度から悪化している。国保運営協議会で検討を進め、基金を財源に充てながら、段階的に国保税を見直していきたい。

**【F】** タブレットの活用で専門知識を持つサポートが必要と考えるが。

**【A】** ハード面における授業中の突発的なトラブルは、教員一人に対処が難しい。人材の必要性は強く感じており、国や県に要望するなど財源確保に努めたい。

**【G】** デジタル化が進んでいるが研修などの予定は。

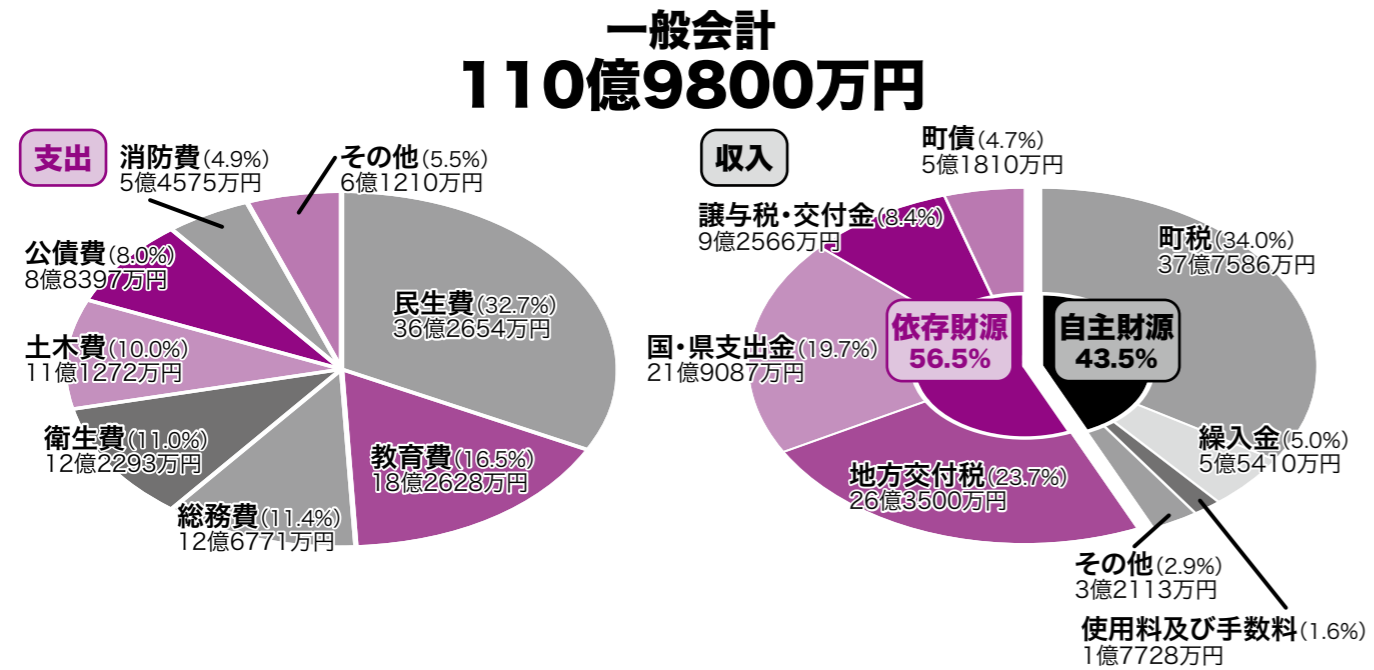
**【A】** 自治体DXなどの研修にまだ着手できていない。次年度にむけてメニューを固め、実施。

**【H】** ファミリーレストランのテーブル広告に載せるQRコードの内容は。

**【A】** 町ホームページの移住定住やシティブロモーションなど、本町の知名度を上げる目的に合致するページにリンクする。

**【B】** 本庁舎や社会福祉会館は、今後も修繕により維持していくのか。

**【A】** 維持管理にかかる経費も算出し、投資するか整理するか検討していく。



### 4年度 会計別の予算額

会計区分	当初予算	対前年度増減(%)
一般会計	110億9800万円	3.5
特別会計	国民健康保険	33億4869万円 1.8
	介護保険	24億8681万円 1.3
	後期高齢者医療保険	9億1473万円 6.8
	奨学金	2637万円 △16.0
企業会計	小計	67億7659万円 2.2
	水道事業会計	11億7895万円 6.8
	下水道事業会計	17億4091万円 2.0
合計	207億9445万円	3.1

\*各会計ごとの予算額を万単位で表示しているため端数処理をしています。そのため、実際の予算額と一致しない場合があります。

**【自主財源】** 町が自ら徴収・収納することができるお金。

**【依存財源】** 国や県の基準に基づき交付されるお金。

**【繰入金】** 他の会計や基金(貯金)から入ってくるお金。

**【国・県支出金】** 国や県から交付されるもののうち、使い道が特定されるお金。

**【公債費】** 町が国などから借り入れたお金の返済に要する経費。人件費、扶助費とともに義務的経費のひとつとなっている。

**【I】** デジタル技術やデータを活用し、住民の利便性向上を目指すこと。

**【J】** 新型コロナウイルスワクチンの小児接種について賛否があるが、町の方針は。

**【A】** 努力義務は課せられていないが、受けた人が受けやすい体制を整える。

**【K】** ごみ収集はすべて委託にする考えか。

**【A】** フコースのうち3コースは委託しており、残り4コースのうち2コースを5年度から委託する予定だが、現時点ですべて委託する方針はない。

**【L】** し尿収集運搬業務委託料が400万円減額になった要因は。

**【A】** 年々取り扱い件数が減少し、午前中に収集が終わるため、午後の待機が不要になり減額する。

**【M】** コワーキングスペース開設支援金は、どんな

**【N】** 道路植栽維持管理計画はどんなイメージを持って作るのか。地域の声は反映させるのか。

**【A】** 安全面や景観面を考慮して計画を策定し、地元自治会へは計画段階で協議しながら進める。

**【O】** 起業者が安価に借りる仕事場や、在宅勤務の人の仕事場として、本町では空き店舗の活用を想定している。

**【P】** 住民提案型まちづくり事業補助金で上限10万円を3団体に補助することだが、審査基準は。

**【A】** 第六次総合計画に合った事業であるか、公益性や継続性などの基準を設けている。

**【Q】** 北部施設の統廃合の内容は。

**【A】** 枋原と旭ヶ丘の間及び枋原に加庄ポンプ場を設置し、旭ヶ丘高区配水池を増強。杉生や笹尾など7施設を廃止。

**【R】** 消防職員のコロナ感染について、夜間業務など施設的に支障は無いか。

**【A】** 共有部分はオゾンガス消毒などで対策。仮眠室は個室化について検討している。

**【S】** 応急診療所等休日診療負担金が、前年度より

**【T】** 利用者が少ない地域は小さな乗り物、幹線道路は路線バスなど乗り継ぎ拠点を含めたネットワークを構築する。使いづらい部分は丁寧に対応する。

**【U】** 不便だという声を聞くが。

**【A】** 利用者の少ない地域は小さな乗り物、幹線道路は路線バスなど乗り継ぎ拠点を含めたネットワークを構築する。使いづらい部分は丁寧に対応する。

**【V】** 水道事業

**【W】** 消防

**【X】** 住民保険

総務建設

紫合橋道路拡幅

2月24日、委員会を開会し、付託3議案を審査。主な質疑は次のとおり。  
3年度一般会計補正予算(第7号)



紫合橋道路拡幅工事中

◎ 紫合橋の道路拡幅工事は、橋はそのままです。橋を緩くするのかが。  
A 紫合橋から北側の約80メートルの間で東側に拡幅することで、北から南へ進む車の通行の角度を緩くして、橋の上の通行をスムーズにするもので、橋の整備は行わない。  
◎ 学校関係でリモートやオンラインが増え、今後、業務もデジタル化が進む中で、職員のIT技術や知識などの研修はどの程度力を入れているのか。  
A エクセルやワードといった研修は過去から実

施しているが、AIなどのデジタル技術に関する研修があれば、今後、職員のスキルアップを目指して積極的に派遣していきたい。  
◎ 療養者支援物品配送等業務委託料について、現在何件ぐらいの家庭に届けたのか。  
A 182世帯、624

人分の配布実績となっている。  
◎ 職員研修事務費の減額は、研修自体が中止になったからか。オンライン研修は増加しているのか。  
A 新型コロナウイルスの関係で、派遣研修の中止が非常に多かった。104人の派遣予定のうち、中止が35人、オンライン研修に切

り替わったのが17人、欠席3人、予定どおりが49人となっている。オンラインに切り替わっていく研修が増えていくと考えている。  
◎ 幼稚園教諭、養護教諭、学童指導員などあるが、保健師は含まれないのか。  
A 国の処遇改善は、医療機関で働く保健師が対象となっており、町では対象の施設がないことから保健師は除外されている。  
(その他1議案も審査。いずれも全会一致で可決)

3月7、8、9日に委員会を開会し、付託3議案を審査。主な質疑は次のとおり。  
◎ 農業の草刈などで発生する野焼きは、本条例の対象となるのか。  
A 野焼きは対象とならない。  
◎ 保証金及び過料5万円以下の算出根拠は。  
A 主な保証金の額は、最終処分場1立方メートル当たり450円で、一定量を平場に積み、その一部が崩壊した場合に、元の状態に戻すときの事業費を根拠としている。過料の額は地方自治法の規定で定められている。  
(その他2議案も審査。いずれも全会一致で可決)



3年度町議会議員研修会を開催  
(町役場第2庁舎)  
3月29日、町生活部福祉課人権推進室人権教育指導員の溝口聡氏を講師に迎え、「SNS(ネット)上の人権侵害とその対策」の題目で、情報化が進む現代社会での人権侵害などについて講義を受けた。

生活文教

児童手当のシステム改修で事務負担の軽減へ

2月25日、委員会を開会し、付託5議案を審査。主な質疑は次のとおり。  
3年度一般会計補正予算(第7号)  
◎ 児童手当法の改正によるシステム改修の詳細は、また、事務の削減はどれくらいか。  
A 4年10月支給分から特別給付の上限を設ける対応改修と、将来的な現況廃止に向けたマイナンバー利用による年金情報との紐づけを行う改修。児童手当約2千件の現況届に対する、事務及び受給者への負担軽減となる。

人の雇用となった。不足部分をパートタイム会計年度任用職員を雇用し、報酬の増額と給料の減額となっている。  
◎ 丹波少年自然の家負担金が減額となっている。新聞などで解散について報じられたが今の状況は。  
A 4年度尼崎市が脱退し、残りの9市町で今後10年間運営する合意を得たが、負担割合の関係で伊丹市も脱退の意向を示し、最終的に9市町は5年度末を基本に今後解散

について協議する。  
3年度介護保険特別会計補正予算  
◎ 全体的な減額はコロナ禍の影響か。  
A 自宅訪問サービスは増加。一定の場所に集まるサービスは減少傾向。要支援など軽度の人には利用を控える傾向にあり、コロナの影響と考える。

3年度後期高齢者医療保険特別会計補正予算  
◎ 広域連合事務費が減額補正だが、これは来年度からの基準となるのか。  
A 広域連合の事務費となる共通経費負担金に2年度は剰余金が発生。3年度の負担金からその分を除外して計算し、減額となった。次年度以降は事務の執行状況次第。

3年度奨学金特別会計補正予算  
◎ コロナ禍で社会経済情勢が不安定な中、計画通りに返還されているか。  
A 家計急変相談を何件か受付けている。事情を聞き取り、状況により返還月額を変更するなど、柔軟に対応している。  
(その他1議案も審査。いずれも全会一致で可決)

お知らせ  
会派の異動・解散  
・民主猪名川が希望の会に名称変更。  
・井戸真樹議員が希望の会を退会し、会派に属さない議員に。  
・あゆみの会が解散し、山田京子議員及び末松早苗議員が会派に属さない議員に。  
委員会委員の異動  
議会運営委員会  
山田京子副委員長が辞任し、南初男委員が副委員長に就任。  
いながわ活性化対策特別委員会  
丸山純委員、末松早苗委員が辞任し、井戸真樹議員が就任。



児童手当のシステム改修(町こども課)

フルタイムで10人雇用を予定していたが、8

町と川西市の9医療機関で実施予定。  
(その他1議案も審査。いずれも全会一致で可決)



いながわ活性化対策特別委員会

南田原への道の駅移転  
計画は中止か

2月9日、委員会を開会し、道の駅いながわ機能拡大プロジェクトの進捗状況などについて説明を受けた。主な質疑は次のとおり。

あやふやなままでは議論が進まないと考え、今回中止とした。

なぜもっと早く議会に説明しなかったのか。

これまで調整してきたが、結果的に説明の機会を持てなかった。反省している。

道の駅移転は、これまで多くの予算と時間をかけ、議会の議決を経て進めてきた。町長は移転凍結を訴えて当選したが、凍結後どうする考えか。

6億円以上の税金が投入されてきたが、中止により無になるのか。

このままの財政運営では基金が底をつくため、南田原への移転計画は中止する。多くの住民から託された公約の実現でもある。中止に向けて必要な手続きを進めている。

選挙公約は「凍結」で「中止」と意味が違う。

中止という意味も含めて凍結という言葉を使っていた。今後、現道の駅を改修していく際に、



3年度議会運営委員  
研修会に参加

(県民会館)

1月18日、県町議会議長会主催の議会運営委員研修会に委員5名が参加。

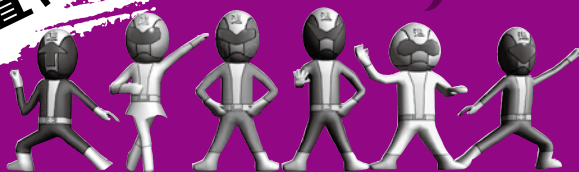
(株)地方議会総合研究所 代表取締役 廣瀬和彦氏から「議会運営委員会について」と題し、議会運営委員会の意義や役割、議会のあり方などについて講義を受けた。



過去に行われた一般質問のその後を追跡調査隊「追うレンジャー」が調査した。第38回のミッションは、次の質問のその後だ!!

いながわ  
追跡調査隊

追うレンジャー



手話ができる表示バッジを

質問

平成30年3月定例会

行政職員が「手話ができます」「支援ができます」などの表示バッジやシールのようなものを付けてはどうか。

答弁

手話がどの程度できればバッジを付けるのか整理できた後に、考えていきたい。



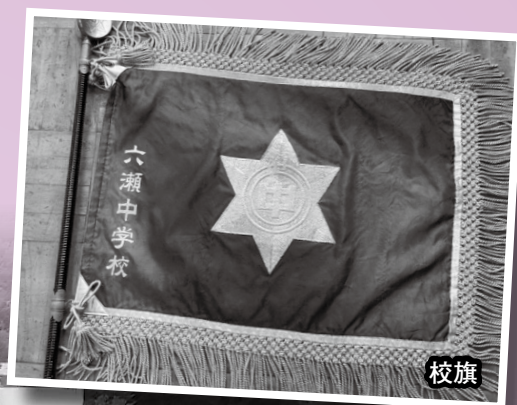
写真はイメージです

現在

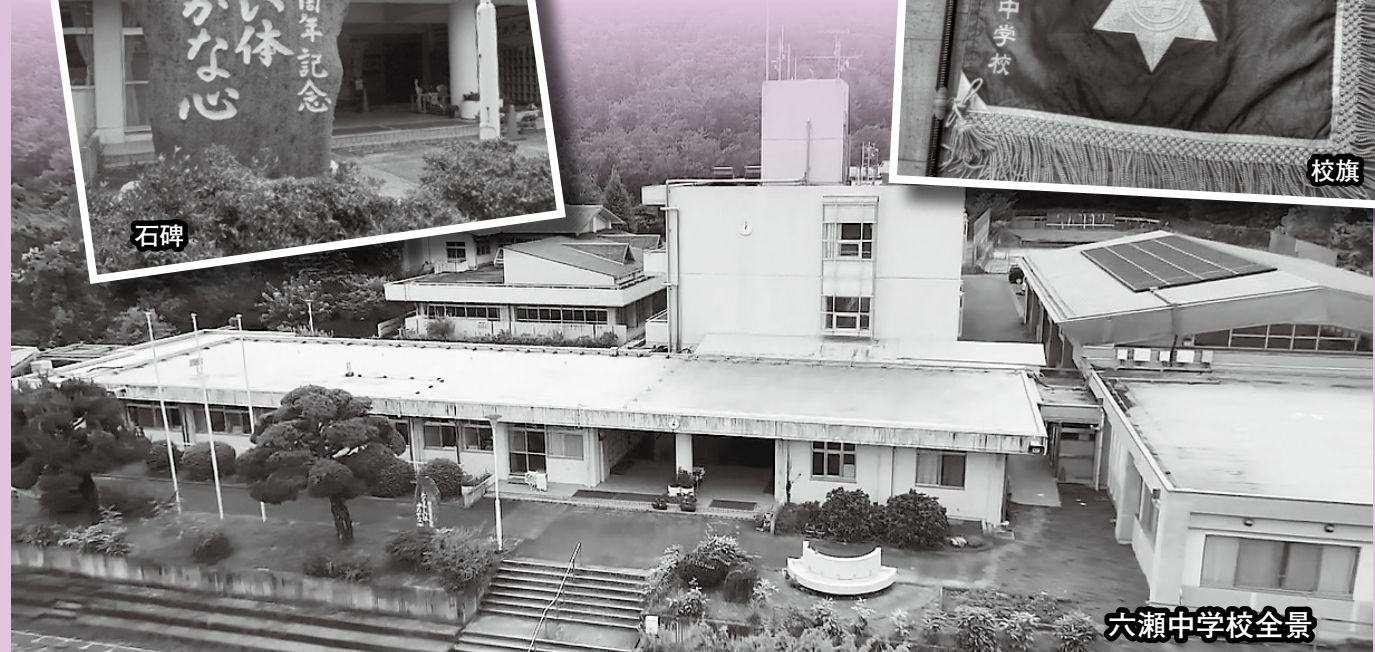
現在手話ができる職員がいないことから、手話でコミュニケーションができる職員がいる状況になった場合に考えていきたい。4月から手話言語条例を施行。条例の制定により、手話の理解や普及に努め、職場や地域で手話を使いやすい環境をつくっていく。



石碑



校旗



六瀬中学校全景

# 75年の歴史を閉じた両中学校

3月24日、六瀬中学校と中谷中学校が閉校。北部の旧六瀬村と南部の旧中谷村にそれぞれ設置された中学校が再編により、新たに清陵中学校へ。



中谷中学校全景



校旗



石碑

# Q これからの農業のあり方は

## A 半農半Xを目指して取り組む

町長 4年度は約4・3億円、5年度と6年度は償却資産の伸びなどから

町長 高齢化、後継者不足、中山間地での耕作条件が不利なことに、耕作放棄地が増えているが、様々な補助や支援策を通して、遊休農地の解消・防止につなげる。半農半Xで移住・定住に向けた取り組みが必要と認識。

町長 自給農へ転換することで農地を保全しつつ、新しいライフスタイルを受け入れる土台として、町の農業に関する方針転換が必要では。

町長 プロロジス関連で想定される町に入る税金の種類と額は、

町長 4年度は約4・3億円、5年度と6年度は償却資産の伸びなどから

町長 6億円以上の税収を見込んでいる。税収内訳は土地、家屋、償却資産などの固定資産が大部分だが、5年度以降は法人住民税も7千万円程度の税収増を見込む。

町長 税金が増えれば、国庫支出金が減らされるのか。

町長 仮に4億円増えればその75%相当の3億円が普通交付税で調整され、町の減収となるが、自主財源としての税収割合が増加することは、安定した財源確保につながる。

町長 どのような企業が参入し、どのような職種の人々が何人動くようになるのか。

町長 モノタロウ、ビバホーム、日立物流西日本エレコムなど。職種としては、事務職員、オペレーター、軽作業員、フォークリフト作業員などである。フル稼働となった場合、1200人程度の雇用が生まれると想定。

町長 今の町所有の建物合計数や改修総額、改修スケジュールは。

町長 建物保有数は91件、30年間における更新費は年平均8・5億円と推計より実態に則した計画となるように見直す。

町長 教員は今、教師としての時間もさることながら、教えること以外の事務量が増えている。ICT関連知識をもった人材を増やすことも検討すべきでは。

町長 「自宅の前にごみを捨て」を基本にごみ処理体制を見直すべきと思うが、この方式に変更すれば、町内全体の費用は。

町長 5つのニュータウンのみを業者委託により戸別収集した場合、年間約4・5億円の委託料がかかる。ニュータウン以外

町長 道の駅移転中止と検証委員会の説明責任は。南田原地区町有地の利活用は。

町長 道の駅移転中止は、公約として訴えてきた私自身の立ち位置をはっきりさせたもの。南田原の町有地は、議会とともに1〜2年程度をかけ、様々な観点から議論をしたい。検証委員会の調査結果は遅れているが、説明責任を果たしたい。

町長 ネットを利用した誹謗中傷に対し、人権啓発事業と学校教育の連携は。

町長 子どもの達が社会を生き抜く力をつけるためには。

町長 授業の改善。自

町長 授業の改善。自

町長 授業の改善。自

町長 授業の改善。自

町長 授業の改善。自

町長 授業の改善。自

町長 授業の改善。自

# Q 町長が思う「新しい猪名川」 将来像は

## A 幸せと笑顔あふれるまち猪名川の実現



新しい猪名川の将来は

町長 主に国制度を活用。

町長 長らくコロナ禍に加え、年金支給額の減額や相次ぐ値上げで家計は苦しい。住民や事業者への町の生活支援策は。

町長 町の知名度を高めるプロモーションが重要。「#猪名川町を知ってもらおう大作戦」により、近郊の都市部のファミリーレストランを活用した広告や町の動画コンテンツなど、様々な媒体でPRに努める。移住のための家賃補助や住宅改修費補助は、県との連携を図る。

町長 移住定住施策の詳細と子育て層の経済的負担軽減のため、家賃や住宅改修費補助などの考えは。

町長 政運営を進めていくことが責務だと考えている。町の人口が2月1日時点で3万人を割り込んだが、持続可能なまちづくりを進める必要がある。子育て支援への取り組みを継承しながら、移住定住施策に注力していきたい。

町長 道の駅移転中止と検証委員会の説明責任は。南田原地区町有地の利活用は。

町長 ネットを利用した誹謗中傷に対し、人権啓発事業と学校教育の連携は。

町長 書き込みや投稿などに対し法規制はない。悪質なものは罪に問われない場合が多く社会問題となっている。地方公務局と連携を図り対応。

町長 教育の地道な取り組みに加え、国の動きなども学習材として活用しながら、根絶を目指し取り組む。

町長 子ども達が社会を生き抜く力をつけるためには。

町長 授業の改善。自

町長 授業の改善。自

町長 授業の改善。自

町長 授業の改善。自

町長 授業の改善。自

町長 授業の改善。自

町長 授業の改善。自

町長 授業の改善。自



丸山 純 議員

丸山 純議員  
井戸 真樹議員  
山下 修議員



希望の会



古東 明子 議員

加藤 郁子議員  
福井 和夫議員  
古東 明子議員



いながわ煌星

町長 総合計画に掲げる「つながり」と「挑戦」幸せと笑顔あふれるまち猪名川」実現に向けて町

町長 人口減少が進む中、住民の大きな期待に応えるため「新しい猪名川」の将来像をどう描いているのか。

町長 道の駅移転中止と検証委員会の説明責任は。南田原地区町有地の利活用は。

町長 道の駅移転中止は、公約として訴えてきた私自身の立ち位置をはっきりさせたもの。南田原の町有地は、議会とともに1〜2年程度をかけ、様々な観点から議論をしたい。検証委員会の調査結果は遅れているが、説明責任を果たしたい。

### Q 道の駅移転中止に至る経緯の説明を

#### A 議会に報告し説明責任を果たしたい



山田 京子 議員

山田 京子議員  
末松 早苗議員



## あゆみの会

昨年の町長選挙で大きな争点となった道の駅移転の是非について、あゆみの

の会は移転に反対の立場から凍結・中止に異論はない。ただ町長就任から半年が過ぎ、多くの住民が求めているのはこれまでの経過経緯の説明だ。道の駅移転を中止とした今、より丁寧な説明が必要だと考えるが。

町長 2月9日開催の特別委員会において、これまでの経緯を報告した。本事業の進め方など住民からの疑問を持つ声も多くある。特に事業用地の取得価格と取得時期が妥当かどうかの判断が重要であると考え、外部の弁護士から成る検証委員会を設置し調査を依頼。調査結果は議会に報告し説明責任を果たしたい。

町長 現道の駅のトイレ、農産物販売センター、そばの館など課題が山積していることから、議会と議論を重ね検討したい。

町長 手話になじみのない人に対し要約筆記者によるノートテイクで支援を行っている。今後は利用者の意見が重要であるため、関係団体などと協議し、検討したい。



リニューアルが求められる道の駅

町長 必要に応じハイブリッド授業を実施している。教員のスキルの差が課題。研修を実施しているが活用法についてまだ共有できていない。システム上の課題は専門家などでも運用してみな

町長 必要に応じハイブリッド授業を実施している。教員のスキルの差が課題。研修を実施しているが活用法についてまだ共有できていない。システム上の課題は専門家などでも運用してみな

### Q 庁舎は今の場所で耐震工事可能では

#### A 公共施設等管理計画の見直しを行う



福井 澄栄 議員

福井 澄栄議員  
上林 辰巳議員



## グリーンズいながわ

町財政に大きな影響を与える公共施設の適正なあり方について、検討すること。役場庁舎を安易に建て替えるのではなく、今の場所で耐震工事が可能と専門家に聞いているので調査・研究を。町長 多くの公共施設が更新期を迎え、財政負担の軽減を図る必要がある。公共施設等総合管理計画の見直しを行う。築43年の庁舎は大規模なメンテナンスを実施してきた。他市町ではメンテナンスを行い50年以上使用している例が、数多く見受けられる。しかし、本町では様々な課題も生じているため、住民の声も聞きながら最善の方法を選択したい。

町長 交番前の横断歩道に横断者注意喚起灯を先ず設置、効果を検証し、今後のあり方を検討する。町の知名度を上げるため、ファミリーレストランでの広告などを利用すること。関西大学のグループ発表会で「告白するなら六甲山で、プロポーズするなら大野山で」のキャッチフレーズ、中学校に給食がある、川西ICが近い、阪急日生エクスプレスが導入されている、これらもPRしては。町長 「#猪名川町を知ってもらう大作戦」は、本町の知名度を高め移住定住施策を推進するためにも重要である。提案内容も含め検討していく。

町長 先進事例を参考に、本町に適した住民投票条例が制定できるように努める。温室効果ガス排出量の削減、再生可能エネルギーの普及を目的に、住宅用太陽光発電設備及び、蓄電池設備の共同購入支援事業の取り組みは。町長 4年度から7年度までの予定で、阪神各市と協働して共同購入支援事業を進めていく。日頃から危ないと指摘されている町道木間生旭ヶ丘線の側溝にグレーチング設置は。町長 側溝は、落ち葉や土砂なども流す役目を担う。速度厳守の注意看板の設置もした。自治会と調整しながら安全対策を図る。災害時にドローンの導入をするとのこと。日頃から消防・警察などが連携した訓練を。町長 ドローンを活用した関係機関との連携訓練

町長 現道の駅のトイレ、農産物販売センター、そばの館など課題が山積していることから、議会と議論を重ね検討したい。

町長 手話になじみのない人に対し要約筆記者によるノートテイクで支援を行っている。今後は利用者の意見が重要であるため、関係団体などと協議し、検討したい。



役場本庁舎

町長 先進事例を参考に、本町に適した住民投票条例が制定できるように努める。



Q 胃カメラ検診導入との公約の認識は

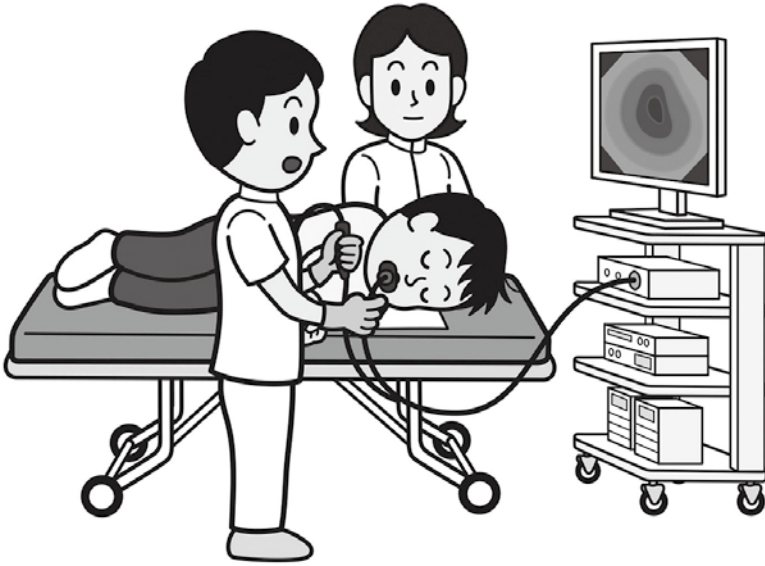
A 助成するとの私の答弁は間違っていた



池上 哲男 議員

下坊 辰雄 議員  
池上 哲男 議員

日本共産党議員団



すでに実施している胃カメラ検診助成

決算委員会で「人間ドックへ胃カメラ検診導入」とのことだったが、以前から実施している。明らかにこのことを知らずに、また、調べもせずに公約したことになるが。

町長 基本健診のオプションとして実施の場合は助成する考えである。

本町でもやっている。議事録もある。再度問う。

町長 私の答弁が間違っていた。

選挙の公約は期待を持たせる。間違った公約については町民にお詫びをすべきだが。

町長 私の説明が誤っていたということも容赦いただきたい。

ごみの戸別収集について3年6月議会で「10億円かかり、収集時間も地域により午後3時を過ぎる」と答弁があった直後、戸別収集を公約として掲げている。可能なら賛成だが、どのような方策を考えているのか。

町長 戸別収集には大きな問題がある。ごみ当番の負担軽減方法と合わせ、住民と意見交換を行い、引き続き考えていく。

道の駅移転先である南田原の町有地の活用を公約とした以上はある程度の方案を持っていると思うし、町長を応援する団体から

も「町長は議会から言われるまでもなく、町有地の考えを持っている」と明言されている。活用について説明を。

町長 南田原町有地の利活用、現道の駅が抱える課題も、議会の意見を聞き、議論し、検討したい。

臨時会は1、2日あれば開けたのに、なぜ専決処分したか。災害時のように、この1、2日を急がなければならぬ緊急の理由は、と聞いたが、答えられないということは、明らかに地方自治法違反だれが聞いても分かる理由は。

町長 3月議会に報告するために、少しでも早くとの思いで専決した。議会不承認は私の判断の誤りがあったのではないか。

町長は「南田原町有地の草刈りは当然」と述べたしかし、議員当時の昨年3月議会では反対した。全く相反する態度だが。

町長 議員当時は道の駅移転に反対した。町長に

なった今は、土地所有者として責任を全うする。

収入に見合った支出を組まないというが、取り立てて大きな企業がない中で、県内4位、全国でも有数の優良自治体。意図的なのか、財政の見方を知らないのか、全く比較の対象にならない。収入の範囲でのサービスでは、町に潤いがなくなる。財政の考え方の転換を。

町長 まずは将来世代へ負担を残さないよう、財政基盤を立て直し、安定化を図ることが最優先。

町の考えを問う

第409回定例会 一般質問

※各議員のQRコードでは、一般質問の動画が視聴できません。

質問順	質問者氏名	質問事項
1	山下 修	○第6波でのハイブリッド教育の実態は ○ハイブリッド授業のITサポートは誰が受け持つのか
2	福井 和夫	○町有地へ民間活力で共生型福祉施設は ○検証委員会の中立公平性、結果と中止の判断は ○行政施策の適否の判断は
3	阪本ひろ子	○「道の駅いながわ機能拡大プロジェクト」における町長の公約を問う ○「児童発達支援センターの早期整備」を ○「デジタル格差」の解消として、主に高齢者へのデジタル活用支援は
4	下坊 辰雄	○道の駅いながわ機能拡大プロジェクトについて ○清水地内での積み残土処理の対応は
5	末松 早苗	○大野山来訪者への安全・安心の取り組みは ○空き家対策の町の考え方は

(詳細は15～17ページをご覧ください。)

Q 第6波でのハイブリッド教育の実態は

A 小学校高学年では1日2時間程度実施



山下 修 議員



ハイブリッド授業の斬新な取り組みは。

【教育部長】黒板をカメラで写したり、教員の手元を写してノートを一緒に書き進めたり工夫している。

2月20日時点でも接続できるかテストしている。たくさん同時に接続すると繋がらなくなるという声もある。ハイブリッド授業のITサポートは誰が受け持つのか。

【教育部長】ICT研修は続けてきたが、教員の得手不得手もある。ICT専門員配置の必要性を強く感じている。

ズームなら繋がるのではという意見もある。タブレット導入の際にアプリ

はセットされていたのか。

【教育部長】基幹となるアプリケーションは当初に導入した。ズームはセキュリティの脆弱性が指摘されており、チームズを使用している。

ブラウザ経由でないと繋がらない。フルスペックで動いていない部分がある。こんな時は町の職員が垣根を越えて応援に行くバックアップ体制があっても良いのでは。

【町長】今後、ITスキルの充実に努めたい。

ひとくちメモ

ズームとチームズは、オンライン会議用のアプリのこと。



チームズから繋がらないタブレット

## Q 公約の道の駅移転凍結から中止とは

A 中止は立ち位置をはっきりさせた



下坊 辰雄 議員



南田原町有地

町長の公約、道の駅移転凍結から中止と言ったことで、大きく波紋が広がってきている。突如中止の発言をしたが、中止する前に議会への説明がないことが議会軽視である。議決したことに対しての町長の考えは。

町長 選挙中公約として凍結を訴えてきた。中止は、立ち位置をはっきりとさせたもの。住民の幸せや福祉の実現のためには、議会と協調していくことが何よりも重要であると認識している。今後は丁寧に説明し、議会との議論を交わそうと考



末松 早苗 議員



## Q 大野山の安全安心の取り組みは

A ボランティアの協力も得ながら対応

大野山登山道の整備や点検は。



大野山キャンプ場での火災予防策

大野山登山道の整備や点検は、一部で木が朽ちるなど改修が必要な場所があることも認識している。指定管理者である柏原生産森林組合に、大野アルプスランドはもとより町道・ハイキングコースについても日常点検などを実施してもらっている。また利用者とともに守っていく活動として美化活動を実施している。多数のボランティアにも協力してもらいながら、山火事防止対策は。

## Q 町有地へ民間活力で共生型福祉施設は

A 町有施設の利活用などを調査・研究する



福井 和夫 議員



参考「富山型デイサービス」(厚労省HPより)

共生型福祉施設を、つつじが丘幼稚園跡地などへ民間法人などを誘致して整備する考えは。

共生型福祉施設を、つつじが丘幼稚園跡地などへ民間法人などを誘致して整備する考えは。障がいのある人と高齢者などが一緒に生活できる地域共生型福祉施設の設置は、民間事業者との連携や町有施設の利活用を含め引き続き調査・研究していく。道の駅機能拡大プロジェクト検証委員会の結果が出る前の事業中止決定に意義があるのか。



阪本ひろ子 議員



## Q 高齢者へのデジタル活用支援策実施を

A 内容を検討し格差の解消に取り組む

総務省は「誰ひとり取り残さない、人にやさしいデジタル化」を掲げデジタル活用支援推進事業を実施。高齢者へのデジタル活用支援策が必要では。

町長の公約は「道の駅移転事業は一旦凍結、今しつかり議論する」だが、議会と議論せず独断での中止宣言は公約違反では。

第2弾マイナポイント 今度は最大20,000円分もらえる!

マイナンバーカードの新規取得等 5,000円分 + 健康保険証としての利用申込み 7,500円分 + 公金受取口座の登録 7,500円分

6月頃開始!

第2弾マイナポイント事業(総務省HPより)

## 高齢者に優しい白金



白金プラチナ倶楽部  
会長 濱口 勝子

白金プラチナ倶楽部は、平成3年に設立。先輩会員の皆様のお陰で、今年優良クラブとして全国表彰を受けました。会員の繋がりを大切に相互に支えあい友愛共助の精神で、地域の福祉を支える活動に取り組んでいます。月に一度の幹線道路の散歩ごみ拾いを一時間位した後、会館にて健康の話や軽食をしながら楽しい時間を過ごしています。倶楽部の中には五つの同好会があり活発に活動しておられ、一週間の半分以上倶楽部で楽しんでおられる方もいます。また会員以外の方も参加して頂けるようオープンサロンを月2回開催しています。地域の幼稚園・小学校にもボランティアで出かけ

ていますが、会員のお元気な顔を見るといつもホッとします。これからも皆様と一緒に助け合っ、いつまでも健康で楽しい日々を過ごしたいと考えています。白金地区の高齢者が皆顔見知りになり生き甲斐のある生活ができ、笑顔で暮らせる町に思っています。3月には新自治会館ができるので楽しみです。



月に一度の散歩ごみ拾い

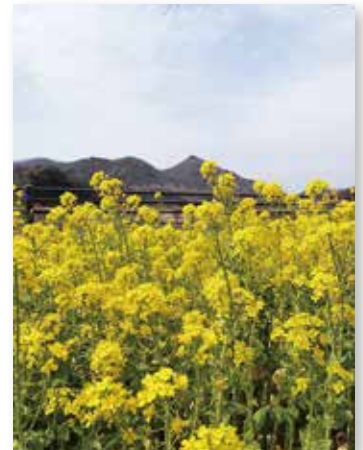
## 町内のインスタ映え



花いかだ (清水地内)



桃&レンギョウ (木津地内)



菜の花満開 (南田原地内)

みなさんも議会・委員会を傍聴しませんか

傍聴の手続きは簡単です。当日、議会事務局で受付簿に住所・氏名を記入していただくだけで傍聴できます。  
(新型コロナウイルス感染症対応のため議場10人、委員会室5人に制限)



## 6月定例会

## 〈本会議の日程〉

第1日 6月9日(木)

第2日 6月16日(木)

第3日 6月23日(木)

## 〈常任委員会の日程〉

総務建設常任委員会

6月13日(月)

生活文教常任委員会

6月14日(火)

※いずれも午前10時から。議事の都合により、また、新型コロナウイルス感染症の状況により、日程など変更することがあります。

## 会議録の閲覧

本会議・委員会の会議録は、議会事務局・図書館・日生連絡所・六瀬総合センターで閲覧できます。また、ホームページからも本会議、各常任委員会の会議録を閲覧できます。

## 議会からのお願い

議会だより取材のため、腕章を着用した議会議員が写真撮影に伺うことがありますので、ご理解とご協力をお願いいたします。※撮影時のみ同意を得て、マスクを外している場合があります。



発行 猪名川町議会  
編集 議会広報特別委員会

〒666-0292 兵庫県川辺郡猪名川町上野字北畑 11-1  
TEL072-766-8710 FAX072-766-8882